

#STOP THE SPREAD OF COVID-19

新型コロナウイルス感染拡大を防ぐための4つのポイント
WE'LL GET THROUGH THIS TOGETHER

POINT Ensure proper ventilation

POINT 01 換気をしよう

Always wear a mask and wash your hands thoroughly

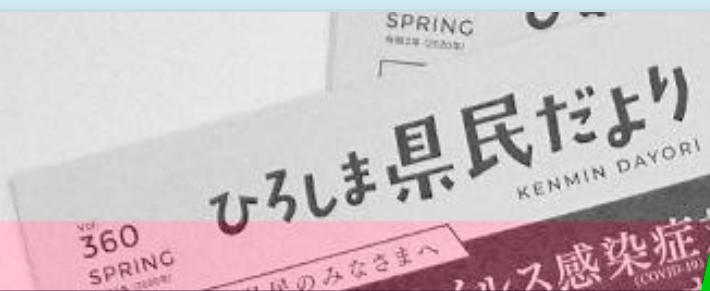
マスクの着用と手洗いの徹底

POINT 02

Avoid large gatherings and conversations during meals

POINT 03 多人数での会食や会話

新型コロナウイルス関連情報は大学公式ウェブサイトをチェック！
Check out HU's website for more information regarding COVID-19!
HIROSHIMA UNIVERSITY
2021.1 広島大学広報グループ/PR Group

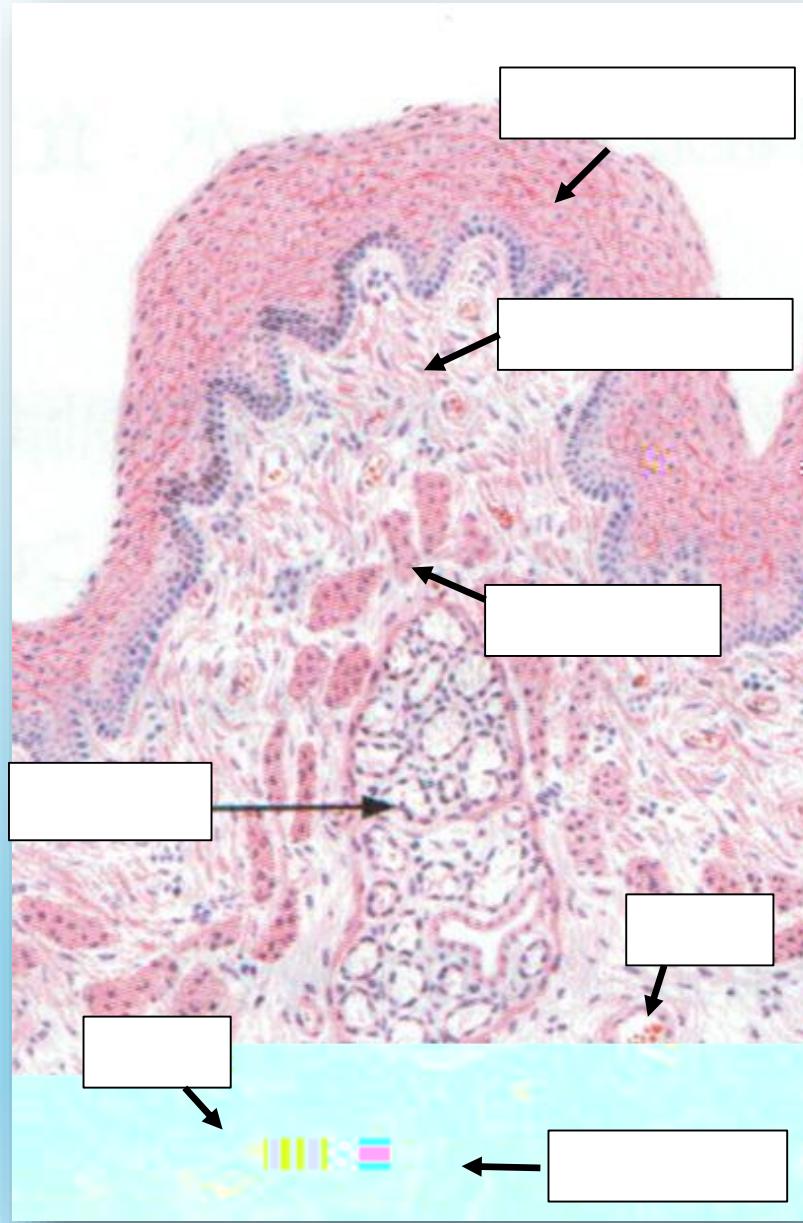


⇒











i

ii

iii

-
-
-



"Microsoft HP
Sway

"

Web

Web

▲ 2 - 食道の組織構造

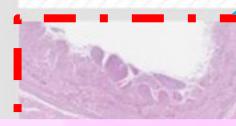
見出し1カード



背景

食道の組織構造

画像カード: 086.jpg



食道（標本86）の横断像で食道壁の同心円構造を示す。赤矢印は粘膜層、青矢印は粘膜下層、緑矢印は外筋層である。

子カード1カード

バーチャルスライドの区を自分で作成し、以下のキーワードを使って説明してみよう。

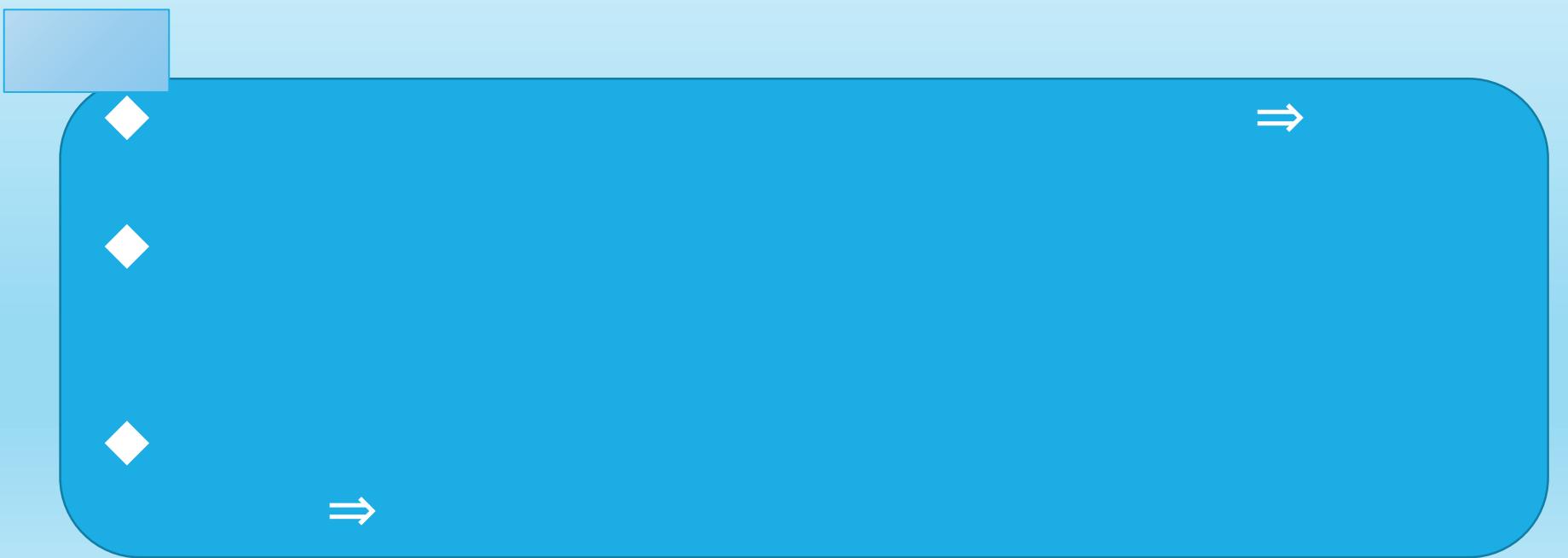
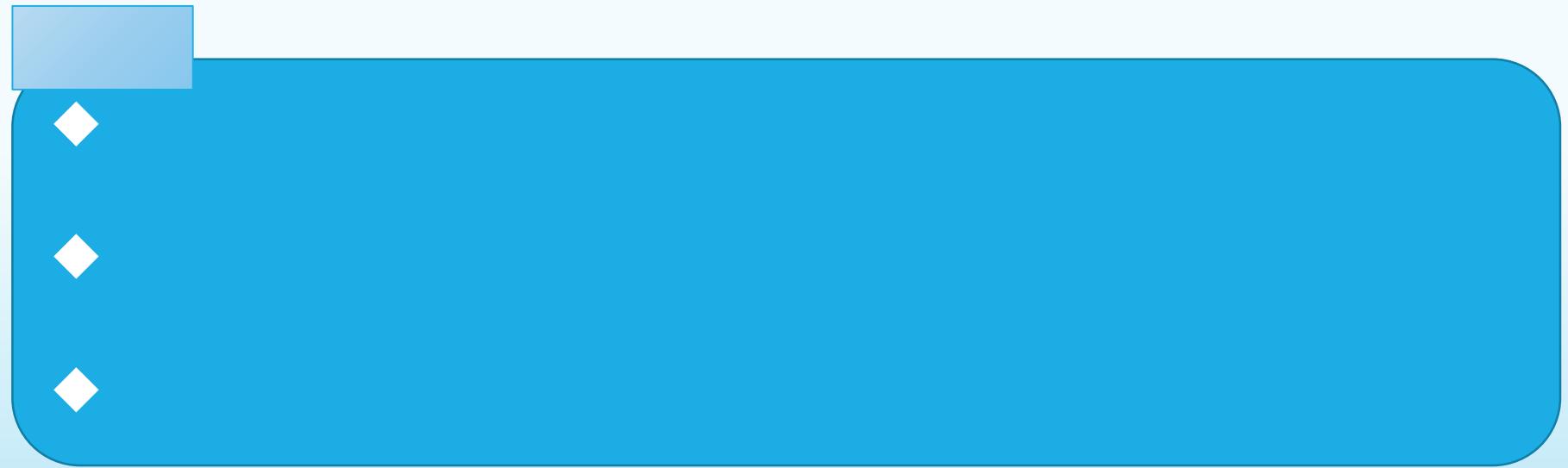
食道 (HE) 186号組織子美音標本「食道 Esophagus」

以下のキーワードを使って食道の構造について記述してみよう。

食道を構成する消化管管筋膜や粘膜の構成物質、筋層や粘膜の構成物質など、各層の組織構造をもつ。内腔から粘膜、筋層、漿膜または外筋の順序があり、粘膜は更に粘膜上皮、粘膜固有層、粘膜筋板（消化管筋板）に分類される。

食道では粘膜上皮が重層扁平上皮で、粘膜筋板は消化管の中で最も発達している。粘膜下層もよく発達しており、粘液性の食道腺が散在する管状腺よりも内腔に開口している。また、粘膜下層には静脈もよく発達している（静脈叢）。マクイスナーの粘膜下神経叢もみられるが食道ではあまり発達していない。

参考文献: 中野一郎著「解剖学」第12版、岩波新書、岩波新書

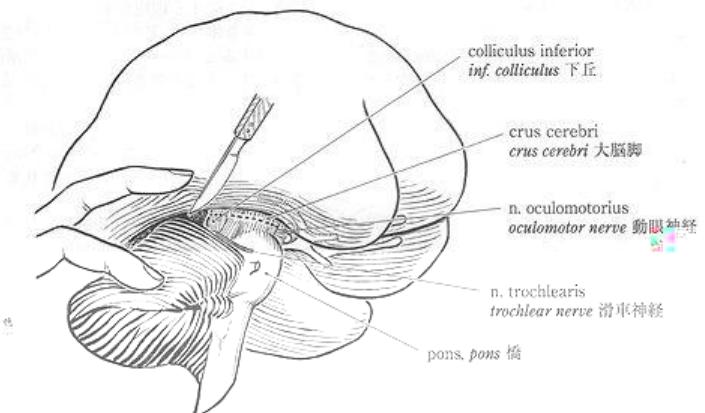


§ 96 脳幹の外面

脳幹の切断

1) 後大脳動脈 a. cerebri posterior と 上小脳動脈 a. cerebelli superior の間で、脳底動脈 a. basilaris を切断する。小脳の半球を 大脳からやや引き離して、その奥にある 上丘 colliculus superior, sup. colliculus と 下丘 colliculus inferior, inf. colliculus を確かめ、前外側面では 大脳脚 crus cerebri の表面を確認する。滑車神経 n. trochlearis にも 注意を払っておこう。

2) 図 251 と p. 365 の図 266 を参照しながら 大脳と小脳の間にメスを入れて、動眼神経 n. oculomotorius の根を傷つけずに、それが 脳幹がわ または大脳がわに残るようにして 脳幹を







⇒

⇒

⇒



⇒

⇒



